

3

情報の技術と社会や生活との関わり③

月 日

情報の技術の最適化とこれからの技術

情報の技術がどのように進化して最適化されてきたか考えよう。

ガラケー → スマートフォン

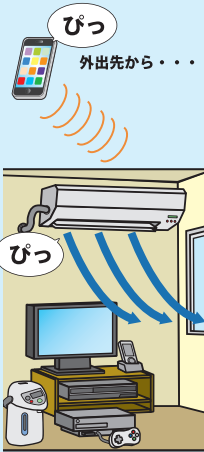
電話機能だけだったものがデジタルカメラ等の技術の進歩で小型化しメモ帳やスケジュール帳などがデジタル化されスマートフォンに組み込まれ最適化されてきました。



家電 → スマート家電

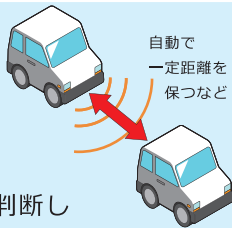
従来家電製品はリモコンやタイマなど手で動作していました。技術の進歩により無線 LAN との接続機能を持つものも開発されたため外出中でもスマートフォン等で操作が可能になりました。

また、AI アシスタント機能を利用した、声で検索や音楽を再生させたりするスマートスピーカ (AI スピーカー) があります。これを無線 LAN でスマート家電をコントロールするリモコンと接続すると、対話で家電を操作出来る環境になります。



手動運転 → 自動運転技術

自動車に、レーザーセンサ・ミリ波センサ・画像センサなどを搭載して目の代わりに認識します。センサから得た情報をプログラムで判断しスピード調節やハンドル操作を行います。



【課題3-1】スマートフォンがさらに進化していくと、どのように最適化されるでしょうか。

【課題3-2】スマート家電がさらに進化していくと、どのように最適化されるでしょうか。

自己評価

◆情報の技術について視点や効果を調べながら実感を伴って気付けた。

A B C

◆情報通信ネットワークの仕組みやシステムを調べる活動を通して、技術と社会や生活との関わりを実感することができた。

A B C